

八戸

市長に優勝報告
一層の活躍誓う

八学大女子
サッカー部

八戸学院大(大谷真樹学長)の女子サッカー部が20日、八戸市庁に小林眞市長を表敬訪問し、2016年度青森県女子サッカー選手権春季大会(7、8日)での優勝を報告するとともに、さらなる活躍を誓った。

この日訪れたのは、部員16人を引っ張る主将の續橋菜摘さん(21)と3年、副主将の古屋敷ほたるさん(20)と阿部花菜さん(21)と、畑中孝太



小林眞市長(右)にさらなる活躍を誓った八戸学院大女子サッカー部の選手ら

に東北各地で行われるインカレ予選・東北地域大学女子リーグを通過して全国大会で1勝することを目指すことを目標に掲げており、小林市長に熱く意気込みを語った。主将は「地域の人へ、

監督の4人。大会では、トーナメントの初戦から決勝まで全て無失点で勝利し、創部3年目で悲願の初優勝を果たした。チームは、9〜11月

(佐藤雄)